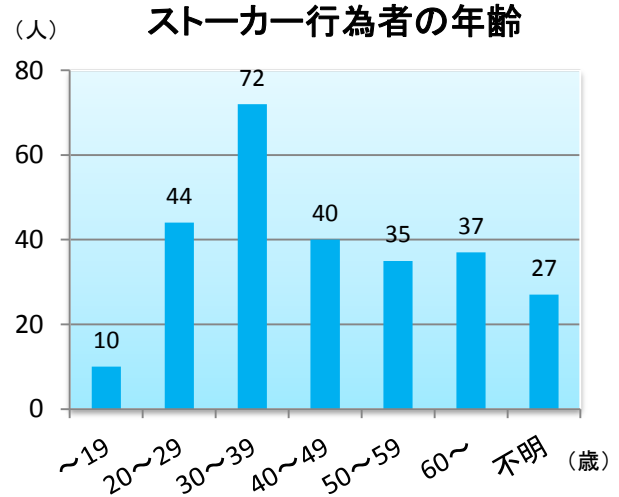
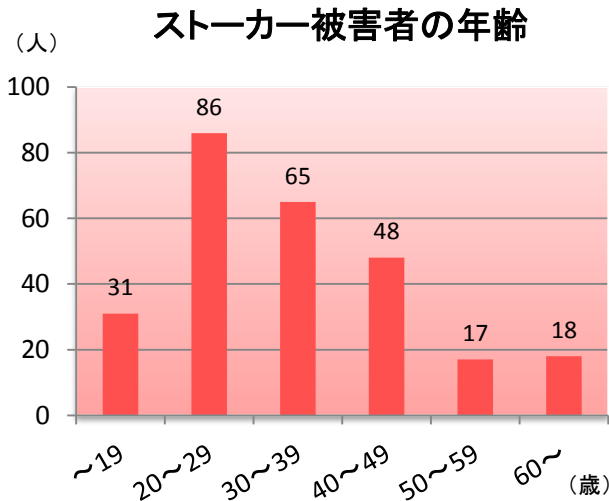
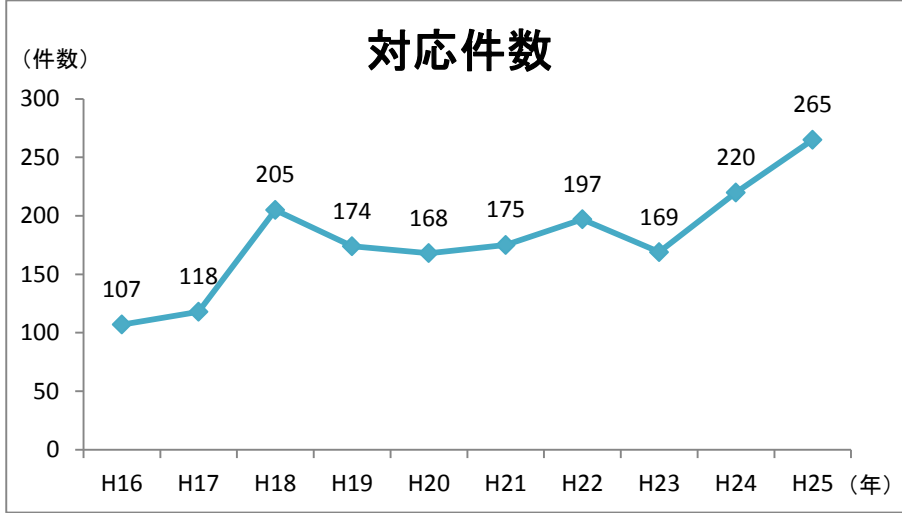


# ストーカー事案の概況

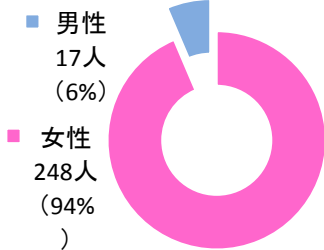
平成25年資料 大分県警察本部

## 1 ストーカー事案の対応状況

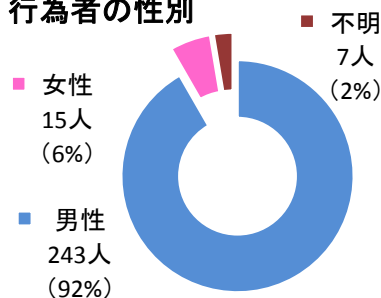
平成25年中の対応件数は265件で、前年と比べて20.5%増加し、過去最多となりました。



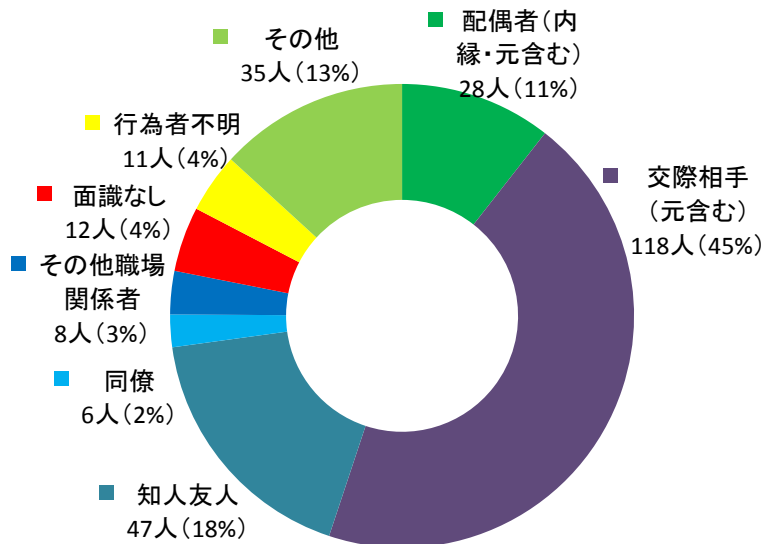
### 被害者の性別



### 行為者の性別



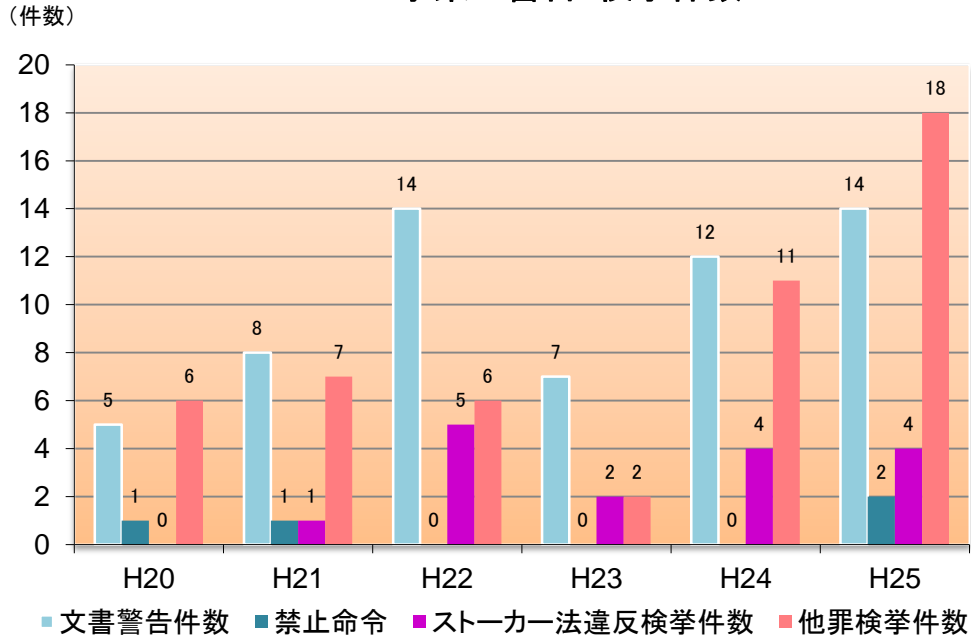
### 被害者と行為者の関係



## 2 ストーカー事案の検挙状況

平成25年中のストーカー規制法による検挙は4件で、ストーカー規制法以外の他罪での検挙は18件と過去最多となり、その罪種別は殺人未遂、傷害、暴行、器物損壊、脅迫等でした。

### ストーカー事案の警告・検挙件数



## 3 つきまとい等の行為形態

つきまとい等の行為形態は、つきまとい・押し掛けなどが145件(35.3%)で最も多く、次いで面会・交際の要求が111件(27.0%)でした。また、連続電話や連続メールについては72件(17.5%)となっており、そのうち平成25年7月23日に法改正を受けて施行された連続メールについては28件にのぼりました。

### つきまとい行為の形態（複数計上）

